

2008/4/4

第5回植物メタボローム国際会議(ICPM2008)開催のお知らせ

理化学研究所植物科学研究センター/名古屋大学大学院生命農学研究科/横浜市立大学大学院国際総合科学研究科 菊地淳

命あるものは、Ana-bolism(同化・合成・蓄積)と Cata-bolism(異化・分解)両方の化学反応の総和として、Meta-bolism(代謝・物質交代・転生)の働きで外界からエネルギーを摂取し、自己組織化された構造体を維持しています。生命体における個々の化学反応は、これまで NMR 法がカバーしてきた低分子や蛋白質の解析法で追跡していく事ができますが、総体としてのメタ情報の抽出には、機器開発・計測技術・アルゴリズム開発等の多様なブレークスルーが必要となります。植物メタボローム国際会議では、“Meta-bolism”という難解なメタ情報の抽出に挑戦し、なおかつ得られた情報を植物等の生産性向上・バイオマス利活用・食糧増産といった応用分野へ展開するための発表・討論が展開されます。まだまだ未開拓の新分野にご興味のある方に、下記の学会開催・申し込み情報を周知して戴ければ幸いです。

5th International Conference on Plant Metabolomics

(第5回植物メタボローム国際会議)

<日時>

2008年7月15日(火) - 18日(金)

<場所>

パシフィコ横浜アネックスホール(<http://www.pacifico.co.jp/>)

<主催>

理化学研究所植物科学研究センター

<公式 URL>

<http://prime.psc.riken.jp/icpm2008/>

<連絡先>

学会事務担当:sec@icpm2008.com

プログラム組織委員:icpm2008@psc.riken.jp